

# 大阪・関西万博 いのち輝く未来社会のデザイン

2025.4.13-10.13  
Yumeshima Island, Osaka City

詳細は裏面を  
ご確認ください



Otsuka 株式会社大塚製薬工場

## Otsuka Webinar(Zoom)

夏季の災害対応を想像する

-EXPO2025大阪・関西万博を事例として-

2026.05.27(水)19:00-20:20

『大阪・関西万博2025における

医療救護体制の概要～終わってなんぼ?～』

大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター

高度救命救急センター センター長

藤見 聡 先生

『そして僕は途方に暮れる

～オールナイト万博における統括医療責任者の憂鬱』

堺市立病院機構 堺市立総合医療センター

副院長/災害時医療管理センター長

中田 康城 先生

# Otsuka Webinar

日時 2026年 5月27日(水) 19:00～20:20

開催方式 ZOOMウェビナー

参加費 無料

定員 5,000名

お申し込みはこちらから

[https://otsuka-jp.zoom.us/webinar/register/WN\\_I7uWWI\\_sQeGaXdCEqoYCWg](https://otsuka-jp.zoom.us/webinar/register/WN_I7uWWI_sQeGaXdCEqoYCWg)



本講演内容の撮影、SNS投稿等は厳格に禁止とさせていただきます。

## テーマ

# 夏季の災害対応を想像する -EXPO2025大阪・関西万博を事例として-

### 講演1 『大阪・関西万博2025における

### 医療救護体制の概要～終わってなんぼ?～』

大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター

高度救命救急センター センター長

藤見 聡 先生



#### 要旨

2025年大阪・関西万博の医療体制は、2005年愛知万博の経験を基に構築されました。半年間で多数の来場者を迎えるにあたり、会場内には医師が常駐する診療所を3カ所と医療スタッフが常駐する応急手当所を5カ所計8カ所が設置されました。またこの8医療救護施設を統括する目的で危機管理センターに医師1名が常駐しました。その結果終了して得られた知見は、今後の大規模イベント医療に有用になると考えられています。

### 講演2 『そして僕は途方に暮れる

### ～オールナイト万博における統括医療責任者の憂鬱』

堺市立病院機構 堺市立総合医療センター

副院長/災害時医療管理センター長

中田 康城 先生



#### 要旨

万博での多数来場者帰宅困難事例における統括医療責任者(CMO)の対応について報告する。8月13日21:30頃、地下鉄中央線が運行停止、夢洲駅に向かう人の群れは加速的に大きくかつ密となり、群衆雪崩が発生してもおかしくない状況となった。同時に、体調不良者が続出、医療救護需要が急増し、情報は錯そう、危機管理センターは騒然となった。東ゲートに臨時の応急手当所を開設、適宜対応したが、救急搬送者も増えていった。関係者の懸命な努力と幸運により、重大な健康危機に陥った傷病者を認めず、3:00医療救護活動を終了した。CMOとして多数傷病者対応のスイッチを押すことはなかったが、多くの場面で判断に苦慮し続けた事例であった。

## 質疑応答 20:00-20:20

主催: Otsuka 株式会社大塚製薬工場

<Webinarに関するお問い合わせ>

[OPF\\_OS-1\\_marketing@otsuka.jp](mailto:OPF_OS-1_marketing@otsuka.jp)

株式会社大塚製薬工場メディカルフーズ事業部 ウェビナー運営事務局

ご入力いただきました個人情報は、本会のご出席者の確認及び担当者もしくは事務局からの連絡、その他当社が提供するサービス、製品の使用実態やニーズ等の調査・分析、マーケティングおよび企画の目的に使用し、その他第三者に提供することはありません。保管には適切な安全管理措置を講じ、使用目的達成後は速やかに廃棄いたします。また、個人情報の保護に関する法律に基づく弊社の「大塚グループ個人情報保護方針」(<https://www.otsukaji.jp/privacy/policy/>) に則り、安全且つ適切に管理いたします。